

令和元年
9月定例会

一般会計補正予算(第2号)等の議案を可決

令和元年第5回(9月)定例会は、去る8月30日から9月17日までの19日間の会期で開かれました。今回の定例会では、「石垣市奨学金条例の一部を改正する条例」等の条例議案12件、「令和元年度石垣市一般会計補正予算(第2号)」等の補正予算議案6件、「平成30年度石垣市一般会計歳入歳出決算認定について」等の決算認定8件、その他議案12件の計38件の案件が市長より提出され、それぞれ所管の常任委員会に付託されました。

なお、本会議の議決にあたり、総務財政委員会には「令和元年度石垣市一般会計補正予算(第2号)」等の13件の議案を付託。経済民生委員会には、「石垣市立幼稚園保育料に関する条例の一部を改正する条例」等の11件を付託。建設土木委員会には、「石垣市港湾施設管理条例の一部を改正する条例」等の8件の議案が付託され慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定されました。

議員提出議案については、「竹富町及び与那国町等(離島)の医療患者搬送におけるヘリポート設置を求める要請決議」等2件の決議と「八重山会館(仮称)設置に対する支援、協力を求める意見書」等5件の意見書が提出され、それぞれ可決されました。

9月9日から9月13日までの5日間の日程で行われた一般質問では、18人の議員が本市の諸課題について質すなど活発な議論が交わされました。

令和元年度一般会計補正予算(第2号)

可決

9月定例会では、総務財政委員会(砥板芳行委員長)に「石垣市奨学金基金条例の一部を改正する条例」等13件の議案が付託され、慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定され、本会議において委員長報告のとおり可決されました。

今回の一般会計補正予算は、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ10億1850万8千円を追加し、予算の総額を325億5385万7千円と定めるものです。その主な歳出の内訳としては、総務費で「財政調整基金費」2億6800万円、「庁舎建設基金費」1億円、民生費で「幼児教育・保育無償化にかかる施設等利用給付事業」で6551万2千円、「放課後児童健全育成事業」で1900万5千円、衛生費で「廃棄物処理施設基幹的設備改造事業」などが計上されております。

給排水設備など 工事請負契約について (新庁舎建設工事)

可決

令和3年3月末の完成にむけた石垣市新庁舎建設工事について、9月定例会では設備関連(強電設備、弱電設備、空気調整・換気設備、給排水・衛生設備、浄化槽設備)工事請負契約の議案が5件提出されました。慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定され、本会議において委員長報告のとおり可決されました。

また、10月3日には起工式が建設予定地で開かれ、神事が厳かに執り行われました。



神事にて工事の安全を祈願する平良秀之議長

新石垣市立八重山博物館建設基金条例

可決

新石垣市立八重山博物館建設基金条例は、現博物館の老朽化より、新博物館建設の必要性が生じていることから、建設の資金にあてることを目的として基金を設置するものです。

本条例の主な内容としては、基金の積み立て、管理、運用益金の処理等を規定しております。



新庁舎外観イメージ図